

アメリカシアトル市へ！ 青少年海外研修派遣事業

今年で8回目となる『大崎町青少年海外研修派遣事業』に2名が参加し、アメリカワシントン州シアトル市で研修を行ないました。

8月30日（金）帰国報告会が役場応接室で行なわれました。

2人は、約1か月間ホームステイをしながら、現地のノースウェスト高校に通いました。

「アメリカに行って改めて日本のすばらしさを知ることができた」「日本で経験できないことができた」などととてもよい体験になったと話してくれました。

また、「ヨーグルトを食べて、容器を洗っていたら、そのまま捨てればいよいよと笑われた」など大崎町民ならではのエピソードも飛び出しました。



▲写真前列右 小野きよりさん 志布志高校 英語科2年
写真前列左 竹元咲紀さん 志布志高校 普通科2年

海でチャレンジ！ こしき島で体験型学習

くにの松原ネイチャーゲームの会（代表 中山美幸さん）は、宝くじ助成事業を活用し、8月20日～24日の4泊5日の日程でこしき島でキャンプを実施しました。

地元青瀬漁業生産組合の定置網漁体験や52フィートのクルーザーによるクルージング、きれいな海でのシュノーケリングなど海にちなんだ多くの体験をしました。

『自分の事は自分でする』を目標に食事もグループで作り、1人ずつテント宿泊にチャレンジしました。

中山さんは「4泊5日のキャンプを終え、子どもたちが少しだけ大人になったように感じた」と話していました。



▲シュノーケリングにチャレンジ！
足元にはたくさんの魚達が泳いでいました。

笑顔がみんなを幸せにする！ 笑顔のコーチング

8月14日（土）にあすばる大崎で「笑顔のコーチング」を開催しました。

笑顔のコーチングとは、家庭や職場でお互いの笑顔を引き出し、関係をよくするコミュニケーションの方法を紹介する体験型プログラムです。

講師は、コーチング資格を持つ山下まつ子さん（さつま麺業株）です。参加した16名は、2人1組になり初対面の人を褒めたり、最近楽しかったことを聞き出し、他者紹介するなどのプログラムに、とても今日出会ったとは思えないように親しくなり、みんな笑顔になりました。

参加者は、「笑顔がみんなを幸せにする。これからの生活に“笑い”を取り入れて行こう」と誓いました。



▲どなたでも参加できます。毎月2回あすばる大崎で開催します。詳細は、あすばる大崎まで。